

新基地建設反対名護共同センターニュース

また米軍機墜落！F15が本島南沖に

待望のDVD 近く発売!

美ら海シリーズNO. 13



DVD「美ら海 辺野古」NO. 13 が間もなく完成します。安倍政権は辺野古新基地建設に向け違法工事を強行していますが、現状の問題点やたたかひの展望を示しています。

◆ 頒価 500 円 (映像 16 分、送料 無料)

◆ 注文を受け付けます。お申し込みは、
新基地建設反対名護共同センター へ

〒905-0011 名護市字宮里 447-20 丸平アパート 102

TEL0980-54-8555 FAX0980-54-8556

Eメール nago.kyodoc@bird.ocn.ne.jp

※完成しだい DVD と郵便振替用紙を同封しお送りします。



日本共産党の赤嶺政賢衆院議員は9日、辺野古ゲート前の座り込みに参加し、座り込んだ約50人の前で次のように激励しました。

県知事選勝利へ団結を強めよう

「県民のみなさんがゲート前で闘っているから沖縄の国会議員が国会で安倍内閣と対峙し頑張れる。翁長知事は体を張って安倍政権と闘っている。県の担当局から知事が埋め立て承認「撤回」の決断をする準備を着々と進めているとの報告を受けている。政府・防衛局は辺野古側の工事は進めても大浦湾側は、活断層や軟弱地盤などで指一本触れることができない。翁長知事を再選させることができる。れば新基地をストップさせることができる。現場でのたたかひをいっそう広げ、知事選勝利へ団結を強めましょう」と訴えました。この日は、作業車の進入はありませんでした。

赤嶺衆院議員がゲート前で激励

翁長知事は「(事故の多さに)まひしてしまって、当たり前のように沖縄はそういう状況だということでは、将来の子や孫に責任を持ってない。先進国でこういう国はないのではないかと日米両政府の対応を批判し、「昨年1年間、緊急着陸を含め小学校や保育園にもいろいろなのがあった。こうしたことが一つも解決しないまま、またF15が落ちてくる」として「抗議をしても」解決するのかなとも思う。(日米両政府に)当事者能力がない」と批判しました。

日米両政府は当事者能力がない



記者団の質問に答える翁長雄志知事 (11日、県庁で)

米空軍嘉手納基地所属のF15戦闘機が11日、訓練中に那覇市南方約80キロ海上に墜落しました。この事故を受け、翁長雄志知事は次のように話しました。



F15 戦闘機の墜落を受け日本共産党沖縄県委員会は、次の談話を発表しました。

基地のない沖縄へ全力を挙げる

日本共産党沖縄県委員会の談話

過重な基地負担と米軍機墜落の不安の中、県民の命と安全が著しく危険にさらされている。

日米安保条約優先で県民をないがしろにする米軍と安倍政権を厳しく糾弾し、全米軍機の飛行停止を求める。基地のない沖縄の実現に全力を挙げる。

「翁長知事ががんばって！」全国から支援

名護共同センターへ激励や連帯のメッセージが引き続き寄せられています。

●「翁長知事が間もなく知事の仕事に復帰されるとのことと、何よりもうれしいことです。6月23日に稲嶺進前名護市長を招き講演会を行います」(東京・沖縄の歴史と文化を見つめる会)。

●翁長知事のお顔を久しぶりにテレビで見て、ホッとすると同時に心が痛いのです。お元気になってくださるのを願っています。ネバー、ギブアップで私たちも団結を強めましょう。(大阪・女性)

●梅雨の季節。翁長知事と皆様の健康のみを願いつつ、応援しています。(東京・女性)

「将来の子や孫に責任を持ってない」と日米政府を批判
翁長知事「先進国でない」と日米政府を批判